



食育ひろば



東日本大震災から3年がたちますが、復興にはまだまだ時間がかかります。

東北にはおいしい料理が多くあり、宮城県登米市の「油麸丼」もその1つです。

被災地の特産品や郷土料理を知り、それを食べて復興支援に駆けたいですね。

あぶらふ 【油麸丼】

◆材料（2人分）

油麸（仙台麸）

20~25cm 1本

長ねぎ 1/2本
(又は玉ねぎ 小1個)

卵 2個

ごはん 300g

『油麸丼とは？』

油麸は宮城県北部の登米地方に昔から伝わる食材で、肉が食べられない人のためにカツ丼や親子丼の代わりに丼ものに使い始めたのが最初とされています。

砂糖	大さじ1/2
しょうゆ	大さじ2
みりん	大さじ2
だし汁	150cc

油麸（仙台麸）

長さ25cm、
直径5cmくらいの
フランスパンのような形

◆作り方



①長ねぎを斜め薄切り（玉ねぎはスライス）にしておく。

②だし汁に調味料Aを入れ、煮立ったところに①を加えて煮る。

③1~2cmの輪切りにした油麸を加え、両面をしっかり浸して、火が通ったところに卵を流し入れる。

④フタをして蒸らすように加熱する。

⑤⑥をご飯の上にのせる。



油麸（仙台麸）はスーパーで購入できます！
とても簡単なのでぜひ、ご家庭で作ってみてください！

末永の元気を創造する
一宮フードサービス株式会社



たべものぬりえ

まるい たべもの の ぬりえだよ



あすぱらがす



なのはな



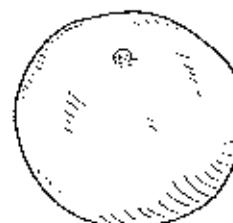
そらまめ



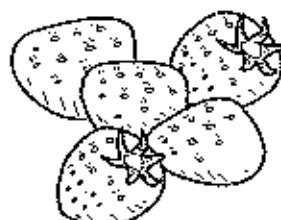
はるきやべつ



たけのこ



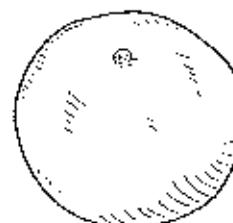
たい



さくらえび



ぐれーがふるーつ



いちご

いろの わからぬ たべもの は おとな の ひとに きてみよう！
はじめて みる たべものでも どんな あじか いちど たべて みてね。